

登 録 速 報

農 薬 名：シヨキニーフロアブル（登録番号：第 19872 号）

適用拡大登録月日：平成27年8月5日

適用拡大登録内容：

- 適用土壌、適用地帯の区分を廃止する。

【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植 水稻	水田一年生雑草 及び マツハイ ホタルイ ミスガヤツリ ハラモダカ クログワイ	移植時	500mL/10a	1 回	田植同時散布機で施用
		移植直後～ ルエ1葉期 但し、移植後30日 まで			原液湛水散布 又は水口施用
	水田一年生雑草 及び マツハイ ホタルイ ミスガヤツリ	300mL/10a (少量散布)	原液湛水散布		

プロモブチドを含む農薬の総使用回数	ペントキサボンを含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内

注意事項の変更：

【削除事項】

- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、落水、かけ流しはしないこと。
- 本剤は移植前に生育したミスガヤツリには効果が劣るので、物理的防除方法などを用いて移植前に防除してから使用すること。

【変更後】

- 本剤の使用に当っては、使用前に容器をよく振ること。
- クログワイに対しては発生期間が長く、遅い発生のものには効果を示さないなので、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用すること。

- 苗の植付けが均一となるように、代かきおよび植付作業はていねいにおこなうこと。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいにおこなうこと。
- 散布の場合は、湛水状態（水深3～5 cm）で水の出入りを止めて散布すること。また、極端な浅水や深水での使用はさけること。
水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させること。処理後田面水が通常の湛水状態（湛水深3～5 cm）に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意すること。
- 散布または水口処理後、少なくとも3～4日間はそのまま湛水状態を保ち、田面を露出させないように注意し、また、散布後7日間は落水、かけ流しをしないこと。また、入水は静かにおこなうこと。
- 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけること。
○略
- 散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下するおそれがあるので使用はさけること。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用すること。特に初めて使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以 上